



友田とん  
エッセイ・小説集 I

# 本屋には行く。 なぜなら、 体にいいからだ。

『『百年の孤独』を代わりに読む』『パリのガイドブックで東京の町を闊歩する』の著作、雑誌『代わりに読む人』編集発行人としても話題の著者による、待望の作品集。連作エッセイ「本屋に行く」、小説「私の応援狂時代」他、各媒体に掲載された作品に書き下ろしを加えて単行本化。

『ナンセンスな問い 友田とんエッセイ・小説集 I』  
2023年2月下旬搬入予定

「ナンセンスな問いに私は駆り立てられる。そこには意味など何もないし、問うたところで社会が変わるといようなものでもない。しかし、しばしば当然と思っているところに風穴を空けてくれることがある。問わなければ気づきもしなかったことが、初めて目に留まる。いつもの日常がちょっと違って見えてくる。世界が可笑しさに満ちてくる。満ちてきたらどうなのだと言われると、困ってしまうが、困ったなあと言いながら、私は今日もナンセンスな問いを発している。」

装画：土屋未久

本屋には行く。  
なぜなら、体にいいからだ。

web から  
ご注文いただけます



本文サンプルを  
ご覧いただけます



友田とん（ともだ・とん）

作家、編集者。京都府生まれ。可笑しさと世界をすこしだけ広げるひとり出版レーベル「代わりに読む人」代表。博士（理学）。

大学では経済学、大学院では数学（位相幾何学）を研究し二〇〇七年に博士（理学）を取得。企業でコンピュータサイエンスの研究者・技術者として勤務する傍ら、『『百年の孤独』を代わりに読む』を文学フリマ東京で発表。同書を書店に置いてもらうため営業（行商）しながら全国を巡る。その後、「代わりに読む人」を立ち上げ、独立。自著のほか『うろん紀行』（わかしょ文庫）、『アドルムコ会全史』（佐川恭一）、文芸雑誌『代わりに読む人』を刊行している。著書に『『百年の孤独』を代わりに読む』『パリのガイドブックで東京の町を闊歩する』シリーズ（代わりに読む人）。共著に『ふたりのアフタースクール ZINE』を作って届けて、楽しく巻き込む』（双子のライオン堂出版部）。他、寄稿多数。

取次：トーハン、日販、楽天BN、鎌谷書店ほか、どの取次からでもご注文いただけます  
(返品条件付注文扱い、返品了解：ツバメ出版流通・川人)

▶ご注文先 H.A.B

TEL：044-201-7523

FAX:03-4243-2748

<http://habookstore.com>  
[mail:hello@habookstore.com](mailto:hello@habookstore.com)

番線印	ご注文数	エイチアンドエスカンパニー(H.A.B)	2月下旬搬入予定
		<b>ナンセンスな問い</b> 友田とんエッセイ・小説集 I 著：友田とん ¥2,000+税 224頁 ISBN 978-4-910882-01-7 C0095 四六判(少し小さめ)上製	
ご担当：	様	パリのガイドブックで東京の町を闊歩する1 まだ歩き出さない	¥700円+税 代わりに読む人刊
		パリのガイドブックで東京の町を闊歩する2 読めないガイドブック	¥1500円+税 代わりに読む人刊